



案内ポスター

神戸大学発達科学部人間形成学科教育科学論コース

(Citation)

大学評価学会第16回全国大会 「様々な困難を抱えた大学生への授業づくり」, 公開企画1

(Issue Date)

2019-03-02

(Resource Type)

conference object

(Version)

Version of Record

(URL)

<https://hdl.handle.net/20.500.14094/90005693>



大学評価学会 公開企画①

(後援：神戸大学 発達科学部 教育科学論コース)

様々な困難を抱えた 大学生への授業づくり

発達障害のある学生や、心理的に不安を抱える学生、経済的に厳しい状況にある学生など様々な困難を抱える学生が大学で学ぶようになってきています。

それに伴い、学生生活支援センターなどサポートも整いつつあります。ただ、それに比べて、様々な困難のある学生を含めた授業づくりについては、十分に議論されていません。

そこで、本シンポジウムでは、様々な困難を抱える学生を含めた授業づくりについて、大学教員(授業者)、および学生当事者からそれぞれの悩みや工夫を出しあい、課題を生成したいと思います。教員、学生それぞれの立場から一緒に悩みを共有するところからはじめましょう。

日時：2019年3月2日(土) 13時30分～16時30分 (13時15分開場)

場所：神戸大学 人間発達環境学研究科 A棟 2階 大会議室

◆話題提供：國本真吾(鳥取短期大学 幼児教育保育学科)
「地方私立短大における学生理解を土台にした授業づくり」

事前申込不要
参加費無料

◆話題提供：瀧本知加(東海大学 課程資格教育センター・九州教養教育センター)
「理系学科の教職課程におけるインクルーシブな集団づくりを目指した授業の展開」

◆話題提供：学生当事者

「自分を知り、自分を伝え、共に授業をつくる：発達に障がいのある大学生のわたしが授業理解のために取り組んだこと」

●指定討論：瀧本美子(龍谷大学 障がい学生支援室)

●企画趣旨：赤木和重(神戸大学) / 司会：金丸彰寿(神戸大学大学院生)

本企画は、お子さんと一緒にご参加いただけます

会場の部屋の中に、お子さんが遊べるスペースを準備します。また、スクリーン等で発表を視聴しながら、お子さんと遊べる別室も用意します(別室は、会場と同じA棟の中です。サポーターが待機しております)。授乳室もあります。お湯が沸かせます。

保育はありませんが、予約不要で子連れ参加できるように準備しておりますので、どうぞお気軽にご参加ください。なお、お子さんの人数や年齢を事前にお知らせ頂けると、サポーターの心の準備や、遊ぶ道具の準備ができますので、助かります(お知らせ頂いた後、急なご事情やご病気等で来られなくても、大丈夫です)

連絡先：nishigaki@rdhe.osaka-cu.ac.jp(大阪市立大学 西垣 宛)

★ 最新情報は随時学会HPにアップしますので、チェックして下さい ★

<http://www.unive.jp/>